

# JCOSSAR2019 アブストラクト原稿 (A 論文) の見本

建築太郎\* 機械花子\*\* 船舶三郎\*\*\*

## A Sample of Abstract (Type A) for JCOSSAR2019

by

Taro KENCHIKU\*, Hanako KIKAI\*\* and Saburoh SENPAKU\*\*\*

### 1 緒 言

JCOSSAR2019 の A 論文アブストラクト原稿 (A4、1 ページ) 執筆にあたっての見本を示す。

論文はその内容が一般に公表されている国内外の印刷物に未投稿のものであって、理論、実験等に誤りがなく、構造物の安全性・信頼性に関して独創的な研究で、価値ある結論あるいは事実を含むものでなければならない。オリジナルな論文であることを原則とするが、多分野間の交流を促進するという本シンポジウムの趣旨に沿い、これまでの成果をまとめ直した論文も歓迎する。

それぞれの原稿は、A4 用紙に 46 字×48 行×1 段、横書きとして執筆する。正原稿は編集委員会において掲載可が決定され本会より提出の依頼があるまで著者が保管する。

原稿の書き方は、論文執筆要領に従う必要があるが、第 1 ページおよび図などは本ページに示す見本を参照するとよい。左右に 20mm、上 25mm、下 22mm のマージンをとる。本文は 1 段組とする。論文には次の事項を番号順に必ず記載する。(1) 和文題名(15 ポイント)、(2)和文著者名(11 ポイント)、(3)英文題名(13 ポイント)、(4)英文著者名 (11 ポイント)。また、最下段に本文との間に線を入れて(5)和文の会員種別・所属・所在地、英文の所属・所在地を記載する。その他の原稿では記載事項が異なるので原稿執筆上の規約を参照すること。

本文(9 ポイント)は、見本のように上記(1)~(4)を記述した後に、1 行空けて書き始める。

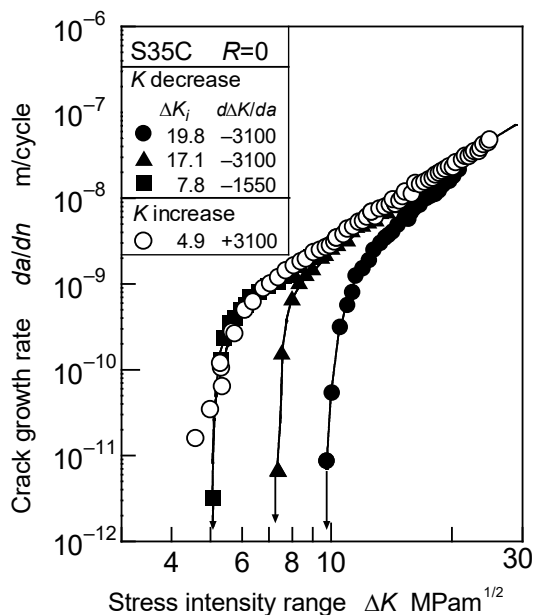


Fig.1 Relationship between  $da/dn$  and  $\Delta K$ .

\* 建築大学工学部建築学科 〒108-8014 東京都港区芝5-26-20 Dept. of Architecture, Kenchiku Univ., 5-26-20, Shiba, Minatou-ku, Tokyo

\*\* 機械 (株) 中央研究所 〒108-8014 東京都港区芝5-26-20 Central Research Institute, Kikai Co.Ltd., 5-26-20, Shiba, Minato-ku, Tokyo

\*\*\* 船舶開発機構 〒108-8014 東京都港区芝5-26-20 Ship Exploration Agency, 5-26-20, Shiba, Minato-ku, Tokyo